

本年7月、過去に発生しなかった フランス、イタリアでもランピースキン病を確認!!

ウイルス感染のリスクを最小限にするため、引き続きサシバ工対策等、感染防止対策をお願いします。

1. サシバ工等の対策

- ✓ **幼虫**対策は、**堆肥**等の管理と**IGR剤**の散布
- ✓ **成虫**対策は、**防虫ネット**や**殺虫剤**のローテーションで!



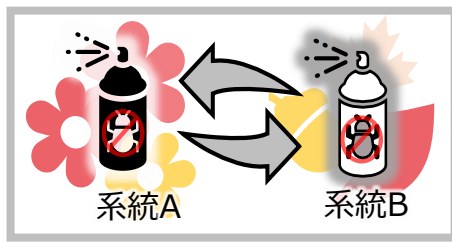
堆肥の切り返しは
隅々まで!



防虫ネットで地面か
ら2mまで覆う!



牛が踏まない場所、
糞の取り残しがある場所
等にIGR剤を散布!



殺虫剤はローテーションを!
噴霧量が十分か確認!

2. 車両がウイルスを運ばないために

※農場の自家用車、集乳車、飼料運搬車、獣医師、人工授精師、薬品・資材業者、家畜運搬業者、関係団体など
農場に出入りする全ての車両

- ✓ 農場に出入りする**全ての車両は洗浄・消毒、殺虫**を徹底!
- ✓ **車内に入り込んだ**サシバ工等も、確実に殺虫!

特に寒い時期、サシバ工等は温かい車両に集まりやすく、
車内にも侵入します
資材(牧草ロールや敷料など)にもサシバ工等が入り込む
可能性があるため、搬入時確認!



車体に集まったハエ

3. 人がウイルスを運ばないために

※特に獣医師、人工授精師等、牛に直接触れる者

- ✓ 農場ごとに**専用の衣服、長靴(ブーツカバー)交換**の徹底!
- ✓ **注射針、人工授精用器具等**は確実に1頭ごとに交換又は消毒!
- ✓ **聴診器等、皮膚に接触する器具**も適切に消毒!